

貴重な資料を寄贈 倉田百三資料保存会

「出家とその弟子」や「愛と認識との出発」などの作品で知られる郷土の文豪、倉田百三に関する資料を収集、保存されてきた「倉田百三資料保存会」は、このたび市へ全資料を寄贈されました。



寄贈品の目録を読み上げる国利さん(写真右から二人目)

百三を偲ぶ 多くの資料

8月3日(水)、保存会の皆さんは市役所を訪れ、会長の国利義勇さんから福永教育長へ、寄贈品の目録が手渡されました。

寄贈されたのは、代表作「出家とその弟子」や「愛と認識との出発」などを含む書籍162点、「庄原国民学校々歌」(現庄原小学校校歌)などの直筆原稿7点、また百三が愛用していた机、硯などの遺品7点など合わせて206点。

保存会では、1970年代から収集、保存活動を続けていきましたが、合併により広大となった新市の多くの皆さんに倉田百三について知ってもらおうと、このたび寄贈を決められました。

寄贈いただいた資料の大部分は、これまで田園文化センター内の倉田百三文学館に展示していましたが、館内を新装して引き続き展示していきます。ぜひご来館ください。

■問い合わせ

田園文化センター
08244-172-11159



★倉田 百三 (くらたひやくぞう)

1891(明治24)年～1943(昭和18)年。
庄原市出身。
代表作に「出家とその弟子」や「愛と認識との出発」。
上野池畔は百三が療養・執筆した地で、当時を偲ぶことができます。



多くの作品や遺品が展示されている倉田百三文学館

広島県建築センター協会庄原支部 ボランティアで保育所設備を修繕

保育環境の 充実に感謝

大工や左官など建築に携わる職種の方で構成される広島県建築センター協会庄原支部では、毎年、ボランティア活動として市内保育所の施設修繕をされています。

今年も、6月25日(土)に庄原保育所、山内保育所の施設修繕をしていただきました。

庄原保育所では、渡り廊下の屋根や穴のあいた壁板、

またトイレのスクリーン中の木の取り付けなど、また山内保育所では、ひさしや柵、電気コードの取り付けなどを、皆さんで手際よく作業されました。

この活動では、これまで長年にわたって多くの保育所を修繕していただいております。子どもたちは、きれいに修繕された保育所で今日も元気に過ごしています。ありがとうございます。



丁寧に作業をしていただきました

